

(別添3)

**【地方公共団体の名称】**

**校務DX計画**

校務支援システムを令和7年度に更改する予定であり、クラウド型の校務支援システムへの移行を行う。また、これに伴い、学習系システムと校務系システムのネットワーク統合を行い、授業用と校務用の2台としていた教職員端末を1台に統合する。これまで職員室でしかできなかった校務を職員室外でも行えることやデータの一元管理等による業務の効率化を図る。

校務支援システム導入後の市内の文書授受においては文書管理機能を活用し、FAXおよび押印を原則廃止とする。また、これまで一人一台端末の利用名簿と校務支援システムの名簿管理は分けて行っていたが、それらも統一することにより不必要な手入力作業を一掃し、業務の効率化を図る。